



かたつむり通信



2019.7月号 発行：かたつむりランド本部 TEL：079-556-8044 FAX：079-553-8224

各園でプール遊びが始まっています。水遊び、プール遊びといった夏季の開放的な遊びは情緒の安定につながります。子どもたちの育ちに欠かせないあそびではありますが、様々な危険があり、一つ間違えれば、重大な事故につながる危険があります。その危険性についてよく知り、事故を防ぐための方策を正しく理解し、安全に水遊びを行えるように心がけましょう。

プール遊びを実施するにあたっての注意ポイント

- ①監視者は監視に専念する。
- ②監視エリア全域をくまなく監視する。
- ③動かない子どもや不自然な動きをしている子どもを見つける。
- ④定期的に視線を動かしながら監視する。
- ⑤十分な監視体制の確保ができない場合については、プール活動の中止も選択肢とする。
- ⑥時間的余裕をもってプール活動を行う



(教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドラインより)

- ・ごく浅い水量であっても溺れてしまうことが想定されるので、一人一人の子どもの状況に変化がないか常に見守る。
- ・ビニールプール等を使用した乳児クラスの遊びであっても、少量の水でも溺れることを全員が理解し、担当を明確にして、目を離さないようにする。
- ・水の怖さを知らせるとともに、プールや水遊びの約束を守らせる。
- ・遊びの後のシャワーや着替えで、目が行き届かないということが起こらないよう、職員間の連携をとる。
- ・プール遊びに関する必要な記録を残しておく。

かたつむりランド 商標登録しました。

申請していた商標登録が、この度特許庁から登録の認定を頂き、商標権を取得することが出来ました。商標登録証が発行されました。これからもかたつむりランドを大事に育てていきます。



防犯カメラ 各園に設置します。



各園での開園時間中の施錠などで、不審者対策は講じていただいていると思いますが、小さな命を守るための防犯対策として、より安心な施設環境のために防犯カメラを各園に設置します。現在、順次各園の設置工事をセコムが行っています。日曜日を原則としていますが、土曜日になる場合は園でのご対応よろしくお願ひします。導入時に説明していますが、モニターの電源のみ退園時にオフにいただき、レコーダーの電源はそのまま電源を切らないようお願いいたします。

かたつむりランドではキャリアアップのための研修受講を定期的に行っています。

- 6月度研修：●チャレンジ研修 西宮市立子育て総合センター実施 研修会場：あおぞら幼稚園
6/1(土)発達の気になる子どもへの対応と遊び 研修受講者：村瀬友実・堂本さゆり
●保育士等キャリアアップ研修 西宮市私立保育協会実施 研修会場：武庫川女子大学
6/8(土)・6/29(土) 乳児保育 6/7(金)・6/20(木)・6/28(金)障害児保育
研修受講者：田村道人・山下和美・稲野公子・村瀬友実・水谷美華・堂本さゆり・永田裕美・小淵莉奈・大野原恵・大平真愛
6/22(土) 保護者支援
研修受講者：田村道人・山下和美・稲野公子・村瀬友実・堂本さゆり
●保育士等キャリアアップ研修 神戸市私立保育連盟実施 研修会場：エスタシオン・デ・神戸
6/7(金)・6/14(金)・6/28(金) 幼児教育 研修受講者：佐藤智
●SMBCセミナー 研修会場：中之島セントラルタワー
6/20(木) 社会人経験1、2年目 基礎力向上セミナー 研修受講者：木田晴菜
●感染症対策基礎講座 神戸市保健所実施 研修会場：ピフレホール
6/27(木) 研修受講者：本岡孝子・佐藤智・藤澤傑
●乳幼児食研修会 兵庫栄養調理製菓専門学校実施
6/30(日) 研修受講者：藤澤傑

各園のヒヤリハット報告

●西明石園

- 1歳児 使っていないベッドに掴まって登っていた。
→ベビーベッドの周りを柵で囲った。
- 3歳児が走り回り衝突しそうになった。
→こどもの動きに注意怪我等しない様、見守る。
- 1歳児、椅子の上で立つことが多い。
- 1歳児 噛みつく。
→目を離さない様触れ合いながら、注意しながら見守る。
- 1歳の子を一人でブランコに乗せて、保育士が思いっきり揺すって大きく揺れたためブランコから手が離れ転落した。
→遊具に乗る時は激しく揺さぶらない、手をしっかり持つ。を徹底する。

●明石伊川谷園

- 椅子に横向きに座って、後ろに転げた。
→真直ぐ座るように声をかける。椅子が出ているときは注意して見ておく。
- 1歳児がお友達の腕に噛みついた。
→噛むことが悪いことだと毎回伝える。言葉が出ない分気持ち等を代弁する。注意して見ておく。
- 4歳児が砂を高いところから落として自分の目に入った。
→高いところから砂を落とさない約束事を作る。

●西宮園

- 正面玄関ドアで指を挟みそうになる。
→職員が外、中、ドアにしっかり配置できるように手がほしい時、足りない時等、声に出す。
- 暑くなってきたので、戸外遊びの時間をしっかり決める。(早く園を出たら、早く園に帰る)
→水分補給を必ずする。

●川西能勢口駅前園

- 積み木を投げて危なかった(1歳児)
→投げて遊ぶものでない事、遊び方をしっかり伝えた。
- ゲートにもたれたり、乗りかかって倒れそうになった。
→よじ登ったら倒れて危険だという事を伝えた。



●西明石駅前園

- おやつ後、遊びスペースで遊んでいて転倒し、近くにあったおもちゃ棚で頬をぶつけ赤くなる。
→おもちゃ棚の角にコーナーガードをつけて衝撃を軽減する。また、歩行が安定していない子どものそばには必ず保育者が付き、未然に転倒を防ぐようにする。
- クッキングをしてお湯を使う場で、隣にいた子どもの手がボウルに当たり、中の物がこぼれた。
幸い誰にもかからず中身がこぼれただけで済んだが、誰かの手や体にかかっていたらと思うとヒヤッとした。
→子ども同士の距離を離す。もしくは危険を感じにくい子どもや落ち着きのない子どもは、ボウルや調理している机から少し離れた場所で見守る。
- 公園に行く際、どの道を通っても信号のある横断歩道が無く、ガードレールもないため危なく感じる。
→歩行が完了している子でも十分注意して見守る。

●道場南口園

- 自由遊び中、カーテンのところで遊ぶ子が多く、カーテンレールにぶら下がり、レールが曲がり折れそうになる。
→そこに行かないよう、常に子どもの近くで見守る。
- ベンチで水筒のお茶を飲んでるとき、園児がバランスを崩し、後ろに落ちそうになった。
→バランスを崩すかもと想定し、すぐに手が出せるよう近くにいる。

●宝塚南口園

- おもちゃを持って部屋を走り回り、顔にあたって少し赤くなった。
- おもちゃの取り合いで友達の頬をつまむことがあった。
- 夕方になるとみんな疲れが出てくるのか手が出やすい。(突き飛ばす・噛みつき・つねる)
- おやつ・終わりの会の後、その日に決まったおもちゃを出し遊ぶようにしているが、いつも数人はおもちゃボックスから各自好き勝手に出して遊んでいて、その都度声掛けをして目の届く場所で遊ぶよう言うが、死角となっている場所が存在するので注意を払いたい。
- 今月は手足口病が大流行しました。
おもちゃの消毒・クレベリスプレーの散布・定期的な換気などを徹底して行いましたが、拡大してしまいました。
- 窓の縁など角のクッション材がはがれてきている。

●西宮えびす園

- 散歩のフゴンの持ち手を噛む子どもがいた。
→手すりのほつれている部分を噛まないようにビニールで補修した。
- 文具の入っている棚から鉛筆等が落下することがあった。
→落下を防ぐために扉を設置した。



●西明石第2 駅前園

- ベビーゲートの隙間に足を入れて登ったり、遊んでいる間に乳児の足が挟まった。
→大きなお友達にはベビーゲートに登らないように伝える。乳児は中に入っているときは職員が目を離さないように注視する。
- なんでも口に入れる乳児がいる。
→乳児には必ず職員が隣について見守る。

●神戸枝吉園

- 保育室内パーティーに飛びつく子どもがいて転倒の危険があった。
- ブラインドのひもが手の届く場所にあり、引っ張ろうとして危険だった。

●さんだ南が丘園

- 立て続けにお友達の腕や足などを思いっきりつかむ(つまむ、つねる)泣く子が続出。何度注意しても聞かない。
- 園児が園内の柱に思いっきり右ほっぺを打ってしまった。

各園から様々なヒヤリハット報告がありました。皆さんで確認しあいをして共有し、予測される危険を取り除くようにしましょう。